

Lesbian  
Gay  
Bisexual  
Transgender

多様な性を考える映画祭

2019.7.6 (土)  
13:00~

12:30 開場 18:35 終了予定  
アウガ5Fカダール  
AV多機能ホール

青森市新町1-3-7(JR青森駅前)

前売券販売所

青森松竹アムゼ  
青森市緑 3-9-2 (TEL: 017-731-1177)

成田本店しんまち店 1F プレイガイド  
青森市新町 1-13-4 (TEL: 017-723-2431)

遠方の方は、下記の実行委員会にお問い合わせください。

1日通し券 **¥2,500**  
上映される3つのプログラム全てをご覧いただけます。

1プログラム券 **¥1,100**  
上映される3つのプログラムの中からひとつお選びいただくチケットです。

当日券  
1日通し券 **¥3,000**  
1プログラム券 **¥1,300**  
※学割チケット(通し券のみ) **¥2,000**

チケットは全席自由席です。当日券は映画祭会場受付にて残席に応じて販売いたします。

※学割チケットは開催日当日に販売いたします。受付にて学生証をご提示ください。チケットのご予約は下記お問い合わせ先またはウェブサイトからお申し込みください。(学割チケットの前売りはいたしませんので、ご注意ください。)

映画祭終了後 **懇親会開催**

映画の感想などを語り合いませんか？

- 会場/りんご箱(アウガ地階)
  - 参加費/¥2,500
  - ※食事・飲み物(ツードリンク)込
- お申し込みはウェブサイトまたはお電話で

お問い合わせ

青森国際ナショナルLGBT  
フィルムフェスティバル実行委員会

☎ 090-6459-5136

※留守番電話の場合があります。メッセージを残していただければ、こちらからご連絡いたします。

✉ info@aomori-lgbtff.org

※会場内、会場付近での写真撮影は固くお断りいたします。※上映中の入場はできませんので、予め開演時間等をご確認ください。(上映が始まりますと会場内が暗くなり、足元が危険です)※会場内での飲食はできませんので、ご了承ください。ただし、アウガ5F会場前は、ベンチが設置されている館内公園となっており、飲食可能です。※再入場の際はチケットの半券を係員へご提示ください。

主催/青森国際ナショナルLGBT  
フィルムフェスティバル実行委員会  
協力/香川レインボー映画祭  
デザイン/エイチピースタイルング

# The Fourteenth Aomori International LGBT Film Festival

第14回青森国際ナショナルLGBTフィルムフェスティバル

プレゼント・パーフェクト

東北初上映



失恋で傷ついた心を癒すために、トイは北海道東川町を訪れた。そこで彼は、独身最後の旅行を楽しむオトと出会う。共に時間を過ごすうちに、友人としての感情は、恋心へと向かう。そして、それぞれの世界に戻るとき、ふたりには向き合わなければならない現実が…。友情を超えた感情の芽生え、揺れる心、戸惑い…。北海道の雄大な自然の中で描かれたラブストーリー。

タイ国内で2017年に公開され、現在も各国で上映を重ねている。タイのLGBT映画はコメディが多い中、今回は新しいLGBT映画として話題を呼んでいる。プロデューサーは東川町での留学経験のある Nuttachai Jiraanont。

■監督: アヌソーン ソーイサギム Anusorn Soisa-ngim  
■製作国: タイ・日本 ■製作年: 2017年 ■上映時間: 106分  
■言語: タイ語・英語・日本語(日本語字幕あり) 原題: PRESENT PERFECT

カランコエの花

青森県内初上映



©2018 中川 駿

とある高校2年生のクラス。ある日唐突に『LGBTについて』の授業が行われた。しかし他のクラスではその授業は行われておらず、生徒たちに疑問が生じる。「うちのクラスにLGBTの人がいるんじゃないか?」生徒らの日常に波紋が広がっていき…。思春期ならではの心の葛藤が起こした行動とは…?

近年社会問題として国際的にもメディアで多く取り上げられている「LGBT」。当事者を主とした恋愛や状況を描いた映画は国内外で多く発表されている中、それを「取り巻く周囲の人々」にフォーカスを当てることで、彼らの過剰な配慮によって翻弄されていく当事者を描いた今までにない視点の映画作品。

■監督: 中川 駿 Shun Nakagawa  
■製作国: 日本 ■製作年: 2016年 ■上映時間: 39分 ■言語: 日本語(英語字幕あり English Subtitles)

BPM ビート・パー・ミニット



© Céline Nieszawer

舞台は1990年代初めのパリ。エイズの治療はまだ発展途上で、誤った知識や偏見をもたれていた。「ACT UP Paris」のメンバーたちは、新薬の研究成果を出し渋る製薬会社への襲撃や高校の教室に侵入し、コンドームの使用を訴えたり、ゲイ・プライド・パレードへ参加するなどの活動を通じ、エイズ患者やHIV感染者への差別や不当な扱いに対して抗議活動を行っていた。行動派のメンバーであるショーンは、HIV陰性だが活動に参加し始めたナタンと恋に落ちる。しかし、徐々にショーンはエイズの症状が顕在化し、次第にACT UPのリーダー・チボーやメンバーたちに対して批判的な態度を取り始めていく。そんなショーンをナタンは献身的に介護するが…。

生と死、理想と現実の狭間で揺れ動きながらも、強く生きる若者たちの生き生きとした表情や行動、濃厚で鮮烈な彼らの人生に、観る者の鼓動は高鳴り、激しく心を揺さぶられる。

■監督: ロバン・カンピヨ Robin Campillo  
■製作国: フランス ■製作年: 2017年 ■上映時間: 143分 ■言語: フランス語(日本語字幕あり)  
原題: 120 battements par minute 英題: BPM (Beats Per Minute)

「多様な性にYES! IDAHOメッセージ展」を同時開催します

日時: 2019.7.6(土) 12:30~19:00

会場: アウガ5F カダール AV多機能ホール前

※どなたでも無料でご覧いただけます。

共催: スクラブルエッグ

1990年5月17日にWHO(世界保健機関)の精神疾患のリストから同性愛が削除されたことにちなんで、毎年5月17日はIDAHO(International Day Against Homophobia, Transphobia and Biphobia: LGBT嫌悪に反対する国際デー)とされ、LGBTへの嫌悪や差別に反対する日として世界中でイベントが開催されます。日本でも「多様な性にYESの日」として記念日になっており、メッセージを募集し街頭で読み上げるアクションや、講演会、展示会など、各地で様々な催しが行われています。

青森県では、地元LGBTが中心となって活動しているスクラブルエッグが、多様な性をテーマとしたメッセージを展示紹介する取り組みを2009年から継続しており、2011年からは当映画祭とのコラボレーション企画として「IDAHOメッセージ展」を開催してきました。

今年も映画祭会場前にて、このメッセージ展を同時開催いたします。映画祭へご来場の際に、是非展示コーナーにもお立ち寄りください。また今回は、展示コーナーの一角に小さな対話交流スペースを設けます。スクラブルエッグのメンバーがお待ちしておりますので、お気軽にお声がけください。多様な性を身近に感じていただける一日になれば幸いです。

※このイベントは、やっぱ愛ダホ! idaho-net.の取り組みに賛同しています。

※イベント名は、以前からの表記であるIDAHOとしています。

最新情報は公式サイトで要チェック! <http://aomori-lgbtff.org>

